

新型コロナウイルス感染症対応についての確認事項（大島商船高等専門学校）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
令和2年度当初、4月15日まで対面授業を実施した後、4月20日から、Microsoft Teamsを利用したオンデマンド授業を基本とする遠隔授業に移行した。6月15日から夏季休業前までは登校日やオンライン補講日、また、前期末試験前に約2週間の対面での補講期間を設け、オンデマンド授業のフォローを行った。	C-1-01 「遠隔授業実施通知等」
令和2年度後期は対面授業を行っていたが、全国的な感染状況を考慮し、1月12日～2月10日はオンライン型授業とオンデマンド型授業を併用した遠隔授業とした。遠隔授業では実施できない実験、実習、演習等については、時間割の組み替えにより、対面授業期間に行ったが、一部の授業については年度末に集中講義として実施した。	C-1-02 「令和2年度後期時間割」
令和3年度は、通常授業と並行してオンデマンド授業動画を作成しており、いつでも遠隔授業に切り替えができる状態としている。 新型コロナウイルスに関連して長期欠席を余儀なくされた学生は、授業動画により学習を継続できている。	なし

2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
令和2年度、コロナ禍における前期中の遠隔授業を実施する際に、資料のような調査を行い、学生のネットワーク環境について確認した。また、自宅での学習が困難な学生に対しては、PCの貸与、情報教育センターの開放で対応した。	C-2-01 「自宅の通信環境についてのアンケート結果及び遠隔授業用パソコン貸与申請書」
本校では、専攻科生を学習支援員として雇用し「放課後学習塾」を実施している。令和2年度後期は、前期の遠隔授業に対応できなかった学生のサポートのため、教員も参加して実施した。	C-2-02 「放課後学習塾案内チラシ」

校内の出入口・教室等にアルコール消毒液を設置した。	C-2-03 「校舎の出入口・教室等へアルコール消毒液を設置」
密になりやすい学生食堂の机に、令和3年4月に透明なパーテーションを設置して、個人スペースを確保した。	C-2-04 「学生食堂の机にパーテーションを設置」

3. 新型コロナウイルス感染症に対応して、寮における安全対応について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
・ 休暇中の体温を含む健康チェック表を全寮生に提出させ、当日も帰寮時に体温をチェックし開寮している。	C-3-01 「新しい寮生活」 (P13)
・ 2年生以上は全員が1部屋を1人で利用している。1年生についても2人部屋を簡易パーティションで仕切り対応している。 ・ 居室に集まらないよう、また頻繁に換気をするよう指導している。 ・ 共用部ではマスクを必ず着用するよう指導している。また、消毒を毎日実施している。	C-3-01 「新しい寮生活」 (P3～4)
・ 食堂では使用前後に各自がテーブルと椅子をアルコール消毒している。また、テーブル上にはパーテーションを設置し、通常6名掛けのテーブルを2名で一方向を向いて着席するようにしている。入場時間も学年ごとに分けるなどして密にならないようにしている。	C-3-01 「新しい寮生活」 (P5～6) C-3-02 「学寮食堂のテーブルにパーテーションを設置」
・ 浴室では人数制限を行っている。	C-3-01 「新しい寮生活」 (P7～9)
・ 補食室の椅子は撤去しており、談話室の椅子は数を減らしている。	C-3-01 「新しい寮生活」 (P15)
・ 寮生に発熱等の症状がでた際には、寮務主事・看護師の判断により別棟に移動するよう体制を整えている。	C-3-03 「寮生有症者発生時の対応に関する判断フローチャート」

4. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の課外活動について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
例年集合形式で実施している新入生向けの部活動紹介を実施できなかったため、パンフレットを作成し新入生に配布した。	C-4-01 「R3・クラブ紹介文」
クラブ顧問会議において、学生主事から、文部科学省の部活動に関するガイドラインに基づき注意点の説明をした。その上で、各競技団体等の指針を参考とし、各クラブごとにコロナ対策メニューを作成した。	C-4-02 「部活動における感染対策（令和3年6月21日～）」
非接触型の体温計10台を学生課で購入し、クラブ活動、対外試合時に貸し出せるようにした。	なし

5. 新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業に関するFDの実施により、教育の質の向上や授業の改善に結び付いている事実があるか確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（事実がある場合は提出してください）
Microsoft TeamsやLMS（WebClass）の遠隔授業での使用にあたって、説明会や資料提供を行った。教員同士で使用方法についての情報交換会も実施され、スキルの底上げを図ることができた。	C-5-01 「説明会開催・資料提供等通知」